

# ●特集. 2017 年 11 月 13 日のイラン／イラク国境の地震

## (1) 概要

2017 年 11 月 13 日 03 時 18 分 (日本時間)、イラン／イラク国境の深さ 19km で Mw7.3 の地震が発生した。この地震の発震機構 (気象庁による CMT 解) は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、ユーラシアプレートとアラビアプレートの境界で発生した。この地震の発生後、今回の地震を含め、M4.0 以上の地震が 44 回発生している (11 月 30 日現在)。

気象庁は、この地震に対して、13 日 03 時 48 分に遠地地震に関する情報 (日本への津波の影響なし) を発表した。この地震により少なくとも死者 493 人 (イラクで 10 人)、負傷者 12,000 人以上の被害が生じた。

1980 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では、M6.0 以上の地震が時々発生しており、最近では、2011 年 10 月 23 日に Mw7.2 の地震 (ユーラシアプレートとアラビアプレートの境界) が発生し、地震活動が活発になり、少なくとも死者 534 人の被害が生じている。

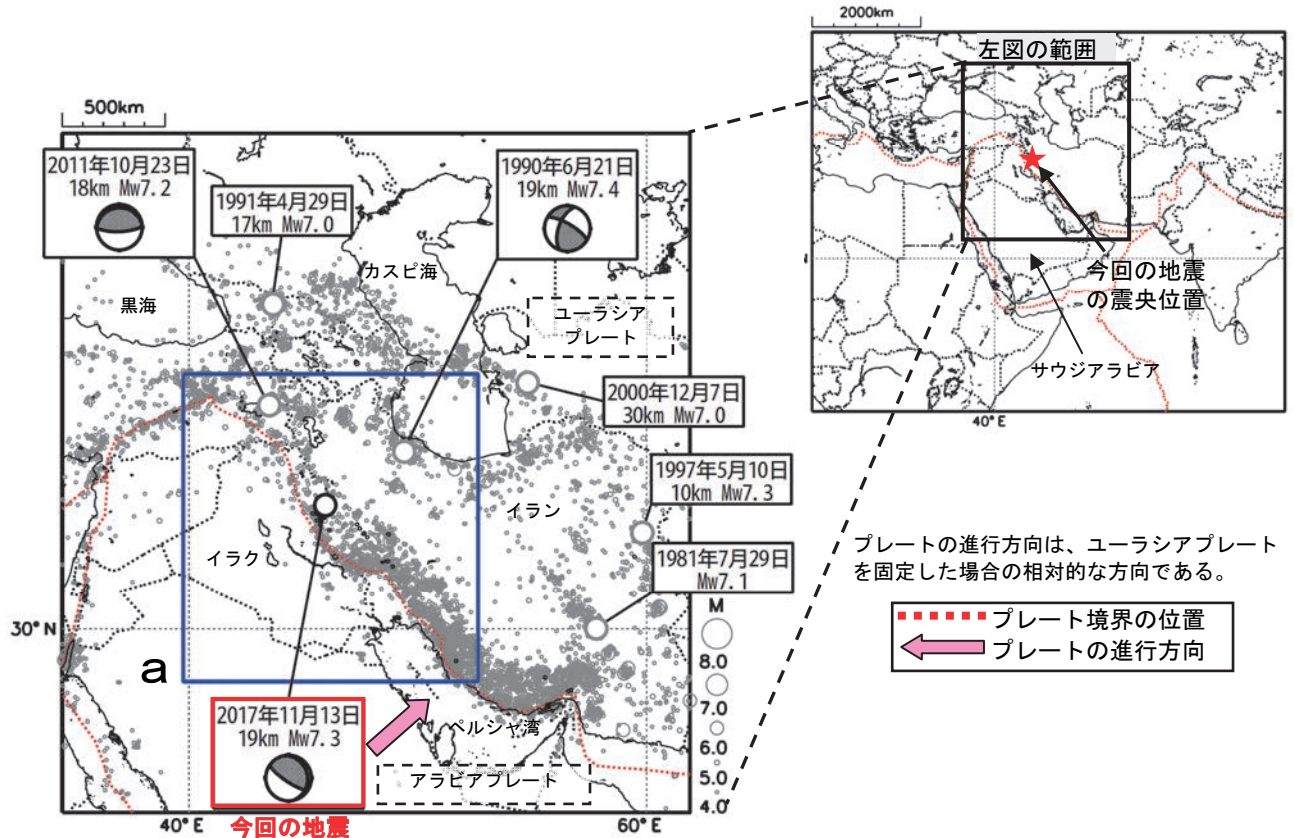


図 1-1 震央分布図 (1980 年 1 月 1 日～2017 年 11 月 30 日、深さ 0～100km、M≥4.0)

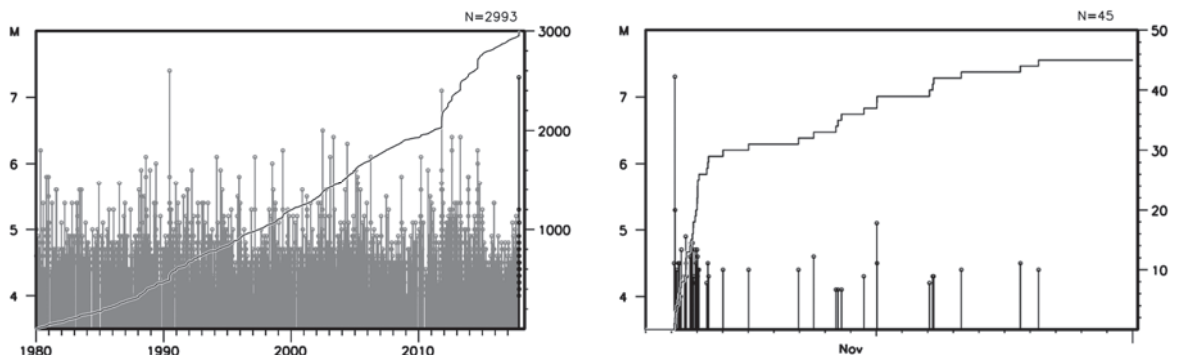


図 1-2 領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

(左図: 1980 年 1 月 1 日～2017 年 11 月 30 日、右図: 2017 年 11 月 12 日～2017 年 11 月 30 日)

※本資料中、今回の地震と 2011 年 10 月 23 日の地震の発震機構と Mw は気象庁、1990 年 6 月 21 日の地震の発震機構は Global CMT、その他の地震の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による (2017 年 11 月 30 日現在)。今回の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所) による (2017 年 11 月 30 日現在)。2011 年 10 月 23 日の地震の被害は、USGS による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) \*より引用。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.